

令和3年1月22日

新型コロナウイルス感染防止対策による

稽古内容の見直しについて

先日の当道場におけるコロナ対応基準のお知らせでも少し触れましたが、年明けから利府町内及び周辺地域からのコロナ陽性者が多数出ております。

また一般的に感染するケースとして大人から大人、大人から子供へ。そこから周りに感染が広まるように思えます。大人が外で感染しウイルスを持ち込んでしまう原因とも言えます。そこでリスクを出来る限り無くし、少しでも安心して活動が継続出来る環境を整えなければならぬと考えました。現在の稽古内容を今一度見直し、制限を設けて活動を継続して参りたいと思います。※ジュニアは現状どおり

当面は下記のとおり稽古内容と致しますので何卒ご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

〈一般クラスの対面、接触が伴う稽古の禁止〉

- ・ミット、受け返し、スパーリングは原則行いません。※中高生は可
現在マスク着用の為、激しく息が切れると心拍数が上がり呼吸回数が増える。
その為たくさん深呼吸をし、飛沫が漏れる虞がある。
- ・中高生は原則、フェイスシールド付ヘッドガード着用で行うものとする。
- ・JKJO 指定ヘッドガードの無い者は出来るだけ購入していただき、それまでの期間はマスク着用にて行うものとする。
- ・基本、移動、型稽古後、中高生と大人（大学生・社会人）に分かれて別メニューの稽古を行います。
- ・尚、道場で人と接する機会が一番多い私（阿部）は当面の間、ジュニア、中高生に混ざってのスパーリングは行いません。
さらに私（阿部）は新型コロナウイルス抗原検査キット（簡易キット）を用い、毎月検査を行います。

また、ジュニア及び中高生メンバーはヘッドガード、サポーターを使用後に毎回消毒してください。

出来る限りの安心・安全の環境で稽古が出来るよう努めて参りますので何卒ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

FKC 輝心会 代表師範 阿部 智